

令和元年度

事業報告書及び収支決算書

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団

# 令和元年度 一般財団法人下呂ふるさと文化財団事業報告

## 1. 下呂交流会館指定管理事業

令和元年度は開館 10 周年記念の年として、大型の自主事業については全て「下呂交流会館開館 10 周年記念」を冠して、幅広い世代のたくさんの市民の皆さんに楽しんでいただけるものを各ジャンルからピックアップして開催しました。鑑賞型では、劇団四季「はだかの王様」(ファミリーミュージカル)のチケットは早々に完売、また、小椋佳さんの「歌紡ぎの会」(フォーク)、水森かおりさん「ふれあいコンサート」(演歌)については客席がほぼ満席となるなど、たいへん高い人気を得ることになりました。「中部フィルハーモニー交響楽団室内オーケストラコンサート」(クラシック)では、スタジオジブリや大河ドラマのテーマ曲などを演奏し、観客の満足度が高い公演となりました。映画は、カンヌ映画祭で最高賞を獲得した「万引き家族」を上映、下呂市出身でこの映画のプロデューサー、代情明彦氏に舞台あいさつをお願いし、プロデューサーの仕事、カンヌでの受賞式、下呂市を舞台とした新しい映画の制作について、などを語っていただきました。たくみ隊との協働事業であるシナジーナイトでは「和洋弦楽器の競演～バンジョーと津軽三味線～」など、年間 3 公演を実施、そのうち 2 公演では翌日に合掌村の舞台で観光客向けの公演を行ってもらいました。地域貢献型として、恒例となっているピアノの体験演奏会「タッチ！スタインウェイ 2019」、そして 9 月には「アクティブ・オールスターコンサート」をアクティブサポーターズ・下呂ジュニアリーダーズクラブとの協働事業として開催しました。下呂市出身のアーティストたちが、コラボ演奏など趣向を凝らした内容で次々登場し市民からは「市内出身のすばらしいアーティストを見られて感動した」という感想が寄せられました。都市部の劇場等での鑑賞と行き帰りのバスの中で予習と復習を行い作品への理解を深める「井戸端会議」については、演劇系として東宝ミュージカル『レ・ミゼラブル』など 4 企画、クラシック系として歌劇『椿姫』など 2 企画を実施しました。毎回たいへん人気で、どれもほぼ上限人数の方々に受講していただきました。2 月 28 日付で下呂市の新型コロナウイルスへの対策方針が発表されたことを受け 3 月の会館自主事業、「シナジーナイト」、「大阪交響楽団特別公演 in 下呂」、「オープンマイク 2020」、アクティブ・シネマ・コレクション「ワンダー 君は太陽」の 4 公演を中止または延期とすることを余儀なくされました。

貸館事業については、市内の文化・スポーツの各団体をはじめ、「岐阜県学校歯科保健研究会」、「岐阜県養護教諭研究大会」、「下呂市防災まちづくりミーティング」などの大規模会議や福祉交流イベント「ソラノワ」などの利用がありました。また、市外・県外からも多くの方々にご利用いただきました。スポーツの大会としては、卓球では「いで湯温泉卓球大会」、「TSP 杯卓球大会」、「全日本卓球選手権カデット岐阜県大会」、「下呂温泉卓球交流会」など、バスケットボールでは「プロバスケットボール B3 リーグ」の 2 大会、「東海

北信越地域リーグバスケットボール大会」、「下呂温泉温アリーナカップ 2019」、「GERO 4 CUP 等のバスケットボール大会」、「ミズノカップ」、「岐阜県ジュニアバスケットボール選手権大会」等、バレーボールでは「全国ママさんバレーボール連盟 まーみん Festa」、「読売旗争奪岐阜県小学生バレーボール大会」、「岐阜県ママさんバレーことぶき大会」、他に「ねんりんピック岐阜 2020 リハーサル大会」などが、合宿では「全国クラブ卓球交流研修会」、「名古屋北高校音楽部」、「県立岐阜商業高等学校吹奏楽部」、「東海高等学校演劇部」、「岐阜農林高校バスケットボール部」、「春日井西高校吹奏楽部」、「愛知工業大学名電高等学校吹奏楽部」などの常連校に加え、新たに「笠松中学校バスケットボール」「富田高校卓球部」、「岐阜総合学園バスケットボール部」、「日本女子ハンドボールリーグサマーキャンプ」、「関西学連選抜卓球合宿」、バドミントン世界ランキング 2 位のフクヒロペアが所属する、「アメリカン・ベイブ岐阜」などにご利用いただきました。安心・快適に練習できる環境に配慮をするとともに、また次も下呂へ来たいと思ってもらえることを願って、参加する一人ひとりにホスピタリティーを持って接するように心掛けています。その他、大型のコンベンション利用としては、「カワイ音楽教室中部地区講師研究会」、「㈱IDOM ドミノイベント」、「ミキグループ 1 泊セミナー」などが多くの宿泊を伴って開催されました。

新型コロナウイルスへの感染拡大の懸念から 3 月に開催予定としていました、大型の貸館はほとんどがキャンセルとなってしまいました。その中には例年開催されているバスケットボール、バレーボールの大会、卓球の合宿をはじめ、医療系大型コンベンションなどが含まれており、利用者数・宿泊数ともに大きく減少しました。3 月のキャンセルによる減少は、貸館の利用者数で約 6,100 人、宿泊者数で約 1,600 人。自主事業の来場者数で約 980 人、宿泊者数で約 10 人となりました。令和元年度の利用者数は 63,846 人で、対前年 1,716 人の減少。宿泊者数は 8,104 人で、対前年 831 人の減少となりました。

平成 21 年 4 月に下呂交流会館開設準備室内に財団事務局が置かれ、下呂市職員と財団が協力して開設に向けての作業が始まりました。平成 22 年 3 月の正式オープン、平成 24 年 4 月の一般財団法人への移行、平成 25 年 4 月には指定管理者としての管理運営を開始しました。この 11 年間にはたくさんの利用があり、下呂市のシンボルの一つとして定着していると感じます。これからも市民の文化・スポーツの拠点として愛されるとともに、コンベンション利用等で交流人口を生み出す中心的施設として努力していく所存です。

## 2. ふるさと文化振興事業（財団独自事業）

基本財産運用収入によって実施するふるさと文化振興事業は、文化に関する研究会、講演会として「歴史探訪 X VI 金山地区」を地元の歴史研究家の方々をはじめ、探訪先の方々のご協力のもと、開催しました。3 月に計画していた「ふるさと講座」は新型コロナウイルスの感染を防止するため、次年度への延期としました。また、地域文化の発展のため市民の主体的な芸術、文化活動 2 件に対して「ふるさと文化振興助成金」の交付を行いました。

令和元年度 理事会・評議員会 議決事項等

	提出日	議決日	内 容
監 査	5月7日	5月7日	・決算監査（平成30年度事業報告書及び収支決算ほか）
第1回 理事会	5月13日	5月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度 事業報告及び収支決算報告の承認について</li> <li>・平成30年度 公益目的支出計画実施報告書の承認について</li> <li>・令和元年度 定時評議員会の開催について</li> <li>・令和元年度 ふるさと文化振興助成金の交付審査について</li> <li>・代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について</li> <li>・定期預金の取引金融機関の変更について</li> </ul>
第1回 評議員会	5月28日	5月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度 正味財産増減計算書及び貸借対照表並びにこれらの付属明細書の承認について</li> <li>・評議員および役員の選任について</li> </ul>
第2回 理事会	5月30日	5月30日	・業務執行理事の選任について
第3回 理事会	10月28日	10月28日	・代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
第4回 理事会	12月18日	12月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度 第1次補正予算（案）について</li> <li>・令和元年度 第2回評議員会の開催（決議の省略）について</li> <li>・会計処理規則の一部改正について</li> </ul>
第2回 評議員会	12月23日	12月26日 書面議決	・令和元年度 第1次補正予算（案）について
第5回 理事会	3月11日	3月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度 第2次補正予算（案）について</li> <li>・令和2年度度 事業計画（案）および収支予算（案）について</li> <li>・令和元年度 第3回評議員会の開催について</li> <li>・就業規則の一部改正について</li> <li>・給与規定の一部改正について</li> </ul>
第3回 評議員会	3月18日	3月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度 第2次補正予算（案）について</li> <li>・令和2年度 事業計画（案）および収支予算（案）について</li> </ul>

一般財団法人下呂ふるさと文化財団 評議員、役員名簿

評議員（任期 平成 28 年 5 月 27 日～令和 2 年 5 月定時評議員会）

氏 名	就任年月日	備 考
野村 勝	H28.5.27 就任	重 任
松山 則樹	H28.5.27 就任	新 任
<u>大屋 哲治</u>	<u>R1.5.28 退任</u>	
細田 芳充	R1.5.28 就任	新 任

監事（任期 平成 28 年 5 月 27 日～令和 2 年 5 月定時評議員会）

氏 名	就任年月日	備 考
川口 太三	H28.5.27 就任	重 任
<u>山中 昌弘</u>	<u>R1.5.28 退任</u>	
中島 祐子	R1.5.28 就任	新 任

理事（任期 平成 30 年 5 月 28 日～令和 2 年 5 月定時評議員会）

役 職 名	氏 名	就任年月日	備 考
代表理事	二村 文康	H30.5.28 理事就任	重 任
		H30.5.28 代表理事就任	新 任
業務執行理事	<u>田口 守彦</u>	<u>R1.5.28 退任</u>	
業務執行理事	今井 雅彦	R1.5.28 理事就任	新 任
		R1.5.30 業務執行理事就任	新 任
理 事	桂川 国男	H30.5.28 就任	重 任
〃	熊崎 敬子	H30.5.28 就任	重 任
〃	二村 文康	H30.5.28 就任	重 任
〃	蓑 富美子	H30.5.28 就任	重 任
〃	住 智治	H30.5.25 就任	重 任
〃	永田 光由	H30.5.28 就任	新 任

## 令和元年度実施事業

### 1. 下呂交流会館の指定管理事業

#### (1) 会館の運営に関すること

- ①責任者ほか必要な人員の配置
- ②会館の利用申請の受付・許可
- ③利用料金の收受
- ④舞台設備の管理・操作
- ⑤広報・宣伝
- ⑥施設内のカフェ、自動販売機設置に関すること

#### (2) 施設等の維持管理に関すること

施設の適正な維持管理のため、清掃、施設・設備点検等の保守点検及び修繕、植栽保全等敷地内環境美化を行った。

- ①清掃業務
- ②建築物環境衛生管理点検報告業務
- ③電気・空調・給排水衛生設備管理
- ④施設・設備保守点検
- ⑤特殊建築物定期点検報告業務
- ⑥修繕
- ⑦植栽の管理
- ⑧駐車場の管理
- ⑨備品の管理
- ⑩施設内の秩序を維持し、事故、盗難、破壊等の犯罪及び火災等災害の発生を警戒・防止し、財産の保全を図るとともに利用者の安全を守るために、保安管理を適切に行い、開館時間以外の時間帯については、オンラインセキュリティーシステムによる機械警備を行った。

(3) 事業の企画及び開催に関すること

形態	事業名		実施予定月	
鑑賞型	フォーク	小椋佳「歌紡ぎの会」	6月9日	
	ミュージカル	劇団四季「はだかの王様」	7月28日	
	演歌	水森かおり「ふれあいコンサート」	8月25日	
	クラシック オーケストラ	「中部フィルハーモニー交響楽団」	10月6日	
		「大阪交響楽団 特別公演 in 下呂」(3/10)	中止	
	市民協働企画 シナジーナイト	「やぎたこ」(アメリカン・ルーツ・ミュージック)	6月7日	
		「和洋弦楽器の競演」(バンジョー、津軽三味線) 「遠藤伸子～歌は私の祈り～」(シャンソン) 「下呂石の時間と空間 ～永井朋生の世界～」	9月14日 12月14日 中止	
	映 画 アクティブ・シネマ・ コレクション	「万引き家族」	11月22日	
「ワンダー 君は太陽」(3/21)		中止		
普及型	大人のための ワークショップ 井戸端会議 2019	クラシック系 ①「日本センチュリー交響楽団」オーケストラ ②「椿姫」オペラ	9月29日 11月10日	
		ミュージカル、演劇系 ①「ノートルダムの鐘」劇団四季ミュージカル ②「レ・ミゼラブル」東宝ミュージカル ③「四谷怪談」歌舞伎 ④「流れ星」タクフェス演劇	5月10日 6月18日 9月25日 11月30日	
	地域貢献型 (参加・交流)	市民協働	開館10周年・下呂市合併15周年記念 「アクティブ・オールスター・コンサート」	9月21日
		市民協働、交流	まめ1ライブ「オープン・マイク・カフェ」(3/15)	中止
市民参加		タッチ・スタインウェイ 2019 (ピアノ体験)	GW 期間	
その他	翌年度事業	翌年度以降の事業の企画・交渉・広報宣伝	通年	

#### (4) 危機管理体制の整備、運用に関すること

- ①緊急時の対策及び防犯、防災対策、事故等の未然防止及び事故発生時の対応について、マニュアルに基づき、従事者に指導及び訓練を行う。
- ②災害等の発生時には、下呂市地域防災計画に基づく防災上重要な施設の管理者としての責務をはたす。
- ③利用者の安全を図るため設置された、自動体外式除細動器(AED)の日常の動作確認を行い取り扱い研修を行う。

#### (5) 市民協働

- ①市民協働による運営を行った。
  - ・アクティブサポーターズ  
たくみ隊 事業の企画・運営 もてなし隊 ホールスタッフ
  - ・ピアノ弾き込みボランティア
  - ・下呂市ジュニアリーダーズクラブ（市内の中学生・高校生）
- ②下呂交流会館運営向上委員会  
会館の利用者代表、行政、観光業代表により構成する下呂交流会館運営向上委員会を開催し、会館のより良い管理・運営を目指す。  
令和元年度は案件が無く、開催しなかった。

#### (6) 行政との連携

下呂市の担当部署及び関係部署と下呂交流会館による、下呂交流会館運営協議会を開催し、下呂交流会館のよりよい管理・運営を目指して行政との意見交換を行う。  
指定管理移行時期のため市との協議により開催しなかった。

#### (7) 誘致・宣伝・販売促進

- ①誘致・宣伝  
観光協会等と連携し都市部旅行業者を訪問しコンベンション利用の誘致活動を行った。
- ②チケット販促 市内各地へ出向きイベントの紹介、チケットの販売を行った。

#### (8) 定期刊行物による情報発信

交流会館でのイベントの周知のため情報発信を行った。

事業名	内容	頻度
定期刊行物による情報発信	広報紙の発行 アクティブタイムス	年間
会館ホームページの運営	イベント関連情報の随時更新	随時
ケーブルテレビによるイベント情報発信	情報番組「アクティブタイム」制作協力、出演	毎月1番組
メールマガジンによるイベント情報提供	下呂市メールによる情報提供	随時



## 2. ふるさと文化振興事業

### (1) 文化に関する研究会、講演会、鑑賞会等の開催

地域文化・伝統文化の保護・育成と、芸術の普及・向上、文化の創造のための事業

講演会、見学会等

#### ふるさと講座

期 日	タイトル	内容
3月8日 中 止	第57回 ふるさと講座 昭和10年、下呂に何が起こっていたか ～ブルーノ・タウトの旅日記抄から～  遠藤 卓 氏	昭和の初めの高山線開通は、沿線の町々を急速に変化させ、観光や木材など地場産業の発展の大きな契機となりました。 開通翌年の昭和10年、ドイツ人建築家ブルーノ・タウトが下呂駅に降り立ちました。タウトが街に対して抱いた印象はどのようなものだったのか。タウトの言葉から我々が気づかされることもあるかもしれません。

#### 下呂歴史探訪

期 日	タイトル	内 容	参加人数
11月4日	下呂歴史探訪XVI ～古くから国境の町として重要な役割を担ってきた金山を探訪する～  案内解説：桂川宗和氏、 亀山武男氏 後援：下呂市教育委員会	(訪問場所) 下原公民館(金山振興事務所) 開講式 ① 金山の境界争論と争論古文書(座学) ② 筋骨めぐり ③ 鎮守山観音堂 ④ 福寿美(昼食) ⑤ 金山長福寺 ⑥ 柯柄八幡神社～閉会 ⑦ 国境争論地(現地見学)	39人

## (2) 地域文化及び伝統文化の育成援助

地域文化の発展のため、住民主体の文化的活動に対する助成を行った。

### ふるさと文化振興助成金交付明細

住民主体の文化的活動に対し、次の2件に対して助成を行った。

団体名	行事名・活動名	助成金額	回数
かなやま音楽振興会	第28回あじさいコンサート	50,000	3回目
飛騨小坂音楽祭実行委員会	飛騨小坂 野外フェス 2019	70,000	2回目

## (3) 文化資料及び芸術作品の調査研究と保護

対象事業はなかった。

## (4) 機関紙の発行及び出版活動

情報の発信や公開のため、財団のホームページを運営した。

形態	事業名
出版	ホームページの運営 <a href="http://gero-furusato.jp">http://gero-furusato.jp</a>